

住みよさ実感

瀬戸内交流文化都市 たけはら



「今年は何なのやるの?」と言われなくなるまで頑張りたい



毎年12月、新庄町で美しいライトアップが見られるのをみなさんご存知でしょうか。約15年前、竹原市子ども会連合会が「外から見える場所にツリーを飾ろう」という企画を行ったのをきっかけに、新庄町では毎年クリスマスが近くなると、家の周辺を電球などで飾り、ライトアップする様子が見られるようになりました。

そのうちの一軒、下宮家では、下宮万幸さんがデザインしたユニークな飾りが、毎年、道行く人々を魅了しています。

11月頃から、近所のライトアップ仲間と「今年はこんなのにしようかな。」「あそこはもう準備できとるね。」と話すこともしばしば。「自分たちも準備を楽しんで、さらにみんなに喜んでもらいたい。」という共通の願いと「みんなが期待してくれている。今年もやらねば!」という共通のプレッシャーを抱え、一丸となって取り組みます。

子どもが大きくなって「うちもライトアップしようよ。」



下宮さんは、平成10年から14年までの間、仕事の関係でアメリカに住んでいました。

「クリスマスに各家庭が華やかなライトアップをして楽しむ様子が影響された。」と語る下宮さん。帰国後はさらに今まで以上に飾りづくりに打ち込んでいます。

と家族に言うことがきっかけで、参加する家庭が増えることもあるそうです。地域の輪の広がりが、夜に輝く美しい光になっていきます。

下宮さんに今後に向けた思いを聞くと、

「『今年は何なのやるの?』と言われなくなるまで頑張りたい。あとはハシゴが登れなくなるまでかな。」と笑って答えてくれました。



今年は12月5日～1月3日の18時～22時にライトアップします。
(新庄町の国道432号周辺)

●市政発展のためのご意見などをお寄せください



郵便 〒725-8666 (住所不要) 竹原市企画政策課「市長への私の提案」係

FAX 22-0998

※電子メールでも受け付けています。市ホームページ「市長の部屋」から送信できます。いただいたご意見等は「市長の部屋」掲示板にて公表させていただきます。

ティータイム



小学生の娘がクリスマスプレゼントの話をしていたので、何がほしいか聞いたところサンタさんをお願いするとの無邪気な返答…(苦笑)。大人にもサンタクロースが来ないかなあと願うのは私だけでしょうか? (㊦)

人のうき

(住民基本台帳登録者数)

人口	29,791人
男	14,047人
女	15,744人
	12,998世帯
1年前	30,076人
5年前	31,615人

—11月1日現在—